

洪水は子どもたちにどのような影響を与えるのか？

洪水が子どもの教育、労働、食料消費、認知発達に与える影響

2024.

9/12 **木** 14:00-16:00

オンライン開催
参加無料

概要

途上国においては、洪水などの自然災害による被害は、親の収入への影響を通じた栄養、親の収入減少を補完するための児童労働、学校での勉強時間の減少や退学など、様々なチャネルを通じて、子供の認知能力に影響を及ぼす。先行研究においては、災害が子供の認知能力、栄養接種、教育への参加や児童労働の影響などを分析してきた。しかし、年齢やマイノリティによる違いなどの影響や、より詳細な時間の配分、短期と長期の影響の違いなどについては明らかにされていない。本研究では、ベトナムの子供のパネルデータを用いて、洪水が学齢期の子どもの認知能力に与える様々な要因を対象に、洪水の短期的・長期的影響、マイノリティかどうかによる影響の違い、子供の年齢による影響の違いを明らかにする。分析の結果、洪水は、児童労働を増やし、子供の勉強時間、学校への通学を減らし、子供の認知能力を低下させるが、特に、女兒、年長児、少数民族に属する子どもは、洪水の悪影響に対してより脆弱であること、この影響は、長期的には弱くなることなどが明らかとなった。

【使用言語】 報告・資料ともに日本語

講師

日引 聡 (ひびき あきら) 氏
東北大学大学院経済学研究科 教授

上智大学経済学部、東京大学大学院経済学研究科第2種博士課程修了。国立環境研究所、上智大学を経て、現在、東北大学大学院経済学研究科教授、政策デザイン研究センター長及びアジア成長研究所客員教授。前環境経済政策学会会長。著書に、「入門 環境経済学 新版-脱炭素時代の課題と最適解」(中央公論新社、共著)がある。



オンライン(ZOOM)で開催いたします。

※インターネット環境とPCやスマートフォン、タブレットが必要です。



【お申し込み】① 電子申込:<https://forms.gle/irDWGcsBBLigwf3XA>

② メール申込:メールにて、氏名・所属・電話番号をoffice@agi.or.jpへ送信してください。
どちらも前日までにご参加用URLをメールでお送りします。(申込〆切:9/11(水)午後12時)

【主催】公益財団法人アジア成長研究所(北九州市小倉北区大手町11-4 ムーブ6階)

【お問合せ先】公益財団法人アジア成長研究所(AGI) 担当:谷村 ☎ 093-583-6202 ✉ office@agi.or.jp

※ご記入いただいた個人情報は、当研究所業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。